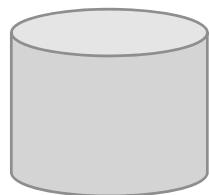
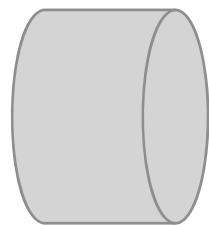


編集員のつぶやき。



ちょっとリアルな
つぶやき。

ピーター・パンじやいられない

石松雄我

皆さんは自分の将来像を持つていてるでしょうか。

気がつけば、もう大学2年生となる私の周りには、バイトや自動車学校、資格取得で忙しそうな人ばかり。自他共に認めるマイペースな私でも、この状況には少しばかり焦りを抱き始めています。

「何かしなければ」

ただ漠然と心に浮かぶ脅迫めいた言葉は、なかなか消え去つてくれません。そんな状態でも、時は刻一刻と20に向かって進んでいきます。

昔から、私は自分が働いている姿をまるで想像することができます。車を運転する姿でさえも。…自分だけ、時が、止まっているかのよう。それでも心は叫びます。「前に、少しでもいいから、前に」と。

幸せは常に動き回っているのだと私は思います。今どんなに幸せな人も、その幸せを離すまいと変化をやめたら、幸せは逃げて行ってしまいます。時の止まった世界でも、幸せだけは止めることはできない。だから、一緒に変わろうよ、ピーターパン。

おうちに帰りたい

芳田愛美

私は戦争を題材にした物語が苦手です。ドキュメンタリーは見れるのですが…。理由は自分でもよくわからないのです。が恐らく、登場人物の人生が最後まで描かれていないので彼らがどうなったのかどうとでも想像できてしまうからだと思います。彼らがどんなに辛い日々を送ったのか、想像するだけでやりきれない気持ちになります。

この間たまたま「クローズアップ現代」を見ていたところ、『この世界の片隅に』という映画を特集していました。NHKが特集するくらいだからさぞかし素晴らしい映画なんだろうと思い、戦争が題材だけ見に行くことにしました。

『この世界の片隅に』。とても素晴らしい映画でした。映画を見て初めて泣きました。主人公のすずが嫁いだ先にはお姉さんがいたのですが、その人はよくいる意地悪な姉です。いつも強く当たっていました。しかしながらお姉さんは夫を早く亡くし、娘も戦争で失ってしまいます。映画の最後に、そのお姉さんが戦争孤児になつた子のために自分の娘の服を着せようと嬉しそうに笑つているシーンがありました。人の気持ちを考えていなさうなお姉さんも寂しかつたのだと思うと、涙が止まらなくなりました。

一人暮らしを始めてからもうすぐ一年が経とうとしています。寂しそうに毎日友人に「実家に帰りたい」と連呼し続ける日々です。どんな人でも寂しいと思う瞬間があるのかなと思うと、もう少し頑張ろうかなという気持ちになります。

それでも私は洗濯が好き

上原由実子

『飛翔』をお読みのみなさん、洗濯は好きですか。私は好きです。なぜなら、お気に入りの服がいい香りになつてまた着られるようになるからです。そういえば先日、好きなドイツ語は何、と訊かれたとき、ドイツ語初心者の私は「Wäschewaschen(洗濯物を洗濯する)」と答えました。

これはカタカナで表記すると「ヴェッセン・ヴァッセン」という風に発音します。韻を踏んでいる感じがおもしろいですよ。実際、ウケました。というのは余談で、それくらい私は洗濯が好きです。今回は私の洗濯機について紹介しようと 思います。皆さんのお家にも必ず1台はあるでしょう。私の洗濯機(以下、「ヤツ」とする。)は、一言でいうとポンコツなのです。大学入学に合わせて買った新しいものなのに。

まずは、音。とにかくうるさいのです。ヤツがいる洗面所からドア2つを挟んだ居間にいても耳に障ります。私が洗面所にいるときはなおさらです。いきなりダダダダダダと叫ぶものですから、心臓に悪いです。また不幸なことに私の部屋は角部屋ではないので、隣人さんも迷惑していることでしょう。この場をお借りして、「めんなさい」。

もうひとつは、時間。さすが最新機器なだけあって、ヤツ

は洗濯が完了するまでの残り時間を私に知らせてくれます。しかしこれがあてにならないのです。ある日、「残り(約)40分」と言つてヤツは動き出しました。その日は順調に「残り(約)12分」となり、安心してその横で身支度をしていると、また、ダダダダダダと叫びだしたのです。びくびくしながらヤツを見ると、「残り(約)18分」に延びているではありませんか。そうなのです。音の問題と時間の問題はいつも同時にやつてくるのです。最終的にヤツは80分で洗濯を終え、私は約束の時間を遅らせてしまいました。いくら「(約)」と保険をかけているとはいえ、誤差にも限度があると思うのです。ところが、ヤツが静かに時間通りに動く時もあるのです。そのような日を、私は「いい日」としています。私はいつからヤツに気分を左右されるようになつてしまつたのでしょうか。なんだか愚痴みたいになつてしまつたが、日々のわだかまりは洗濯ではおとしきれないようです。